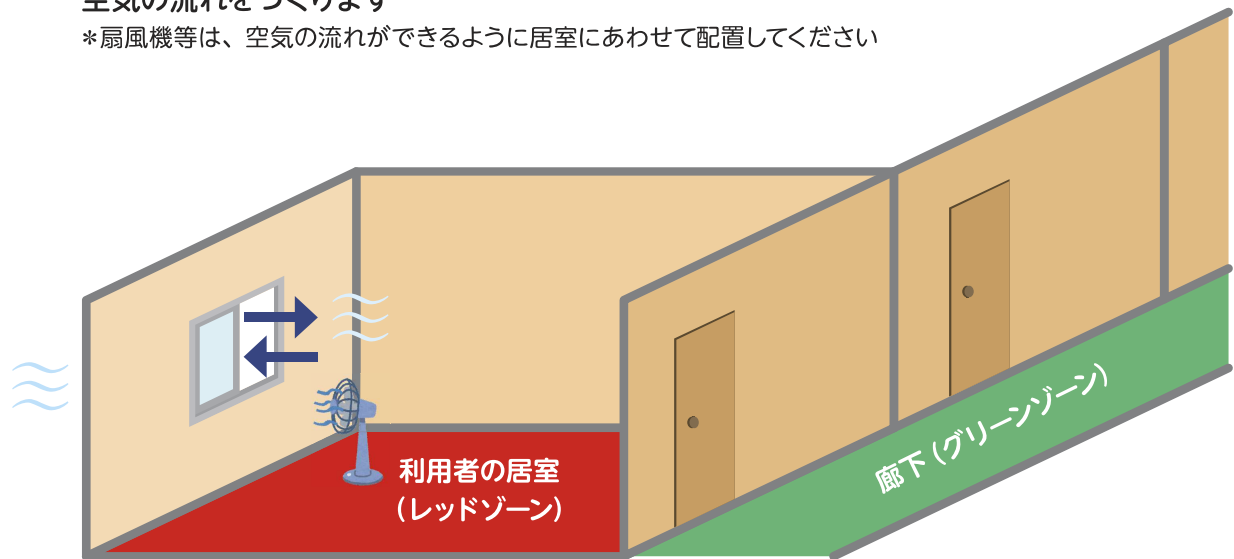


換気

陽性者もしくは疑いのある利用者の居室や共有スペースなどは、1～2時間ごとに窓を開けて5～10分程度の換気をしましょう。

●窓がある場合

- CHECK!**
- ・二方向の窓を開け、対角線で通風できるようにします
 - ・窓が一つしかない、空気がよどむ場所がある場合は、換気扇や扇風機を使って空気の流れをつくります
- *扇風機等は、空気の流れができるように居室にあわせて配置してください



●機械換気設備がある場合



CHECK!

換気スイッチは、常に「入」にしておきます
空調設備のフィルターの清掃を定期的に行いましょう

POINT!



- 空気清浄機だけでは換気はできません。必ず外気を取り込み、換気をしましょう。
- 窓を開けるだけでは換気になりません。部屋の空気がすべて外気と入れ替わるよう心がけましょう。

濃厚接触者への対応

濃厚接触の可能性を把握し、速やかに対応しましょう。

CHECK! 濃厚接触者の調査・特定は、原則、所轄の保健所が行います
保健所の指示に従ってください
*感染拡大の状況により、変更される可能性があります

CHECK! 感染拡大を防ぐために濃厚接触の可能性が高いと判断した場合、先行して対応を進めましょう

利用者の場合

濃厚接触者と特定

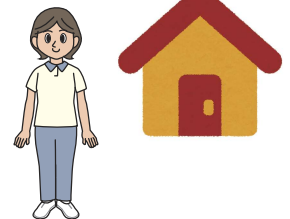
個室に隔離
陽性者と同様の感染対策を実施



職員の場合

濃厚接触者と特定

自宅待機



NG! 濃厚接触者同士は同じ部屋で隔離してはいけません

●濃厚接触の可能性

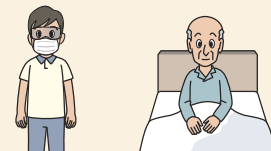
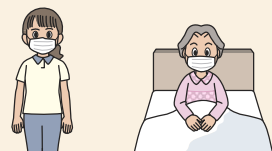
陽性者の感染可能期間中^(※)に

- 適切な感染防護なしに陽性者を診察、看護若しくは介護していた者 (例：医療従事者・介護職など)
- 陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高い者 (例：医療従事者・介護職など)
- 車内等で長時間 (1時間以上) の接触があった者
- 手で触れることの出来る距離 (目安として1メートル) で、マスクなしで15分以上話しをした者のいずれかを満たす方は濃厚接触となる可能性があります

(※) 陽性者が有症状の場合は発症2日前から、無症状の場合は検体採取日の2日前の接触から療養終了日まで

●ふだんから、取組みましょう

CHECK! 新型コロナウイルスは目、鼻、口から感染します
利用者がマスクを外しているときの身体介護などでは、職員は、マスクとともに、アイシールド、ゴーグル、フェイスシールドなどで眼を保護することが重要です



	職員	利用者
マスク	あり	あり
フェイスシールド等	なし	なし

	職員	利用者
マスク	あり	なし
フェイスシールド等	あり	なし

(参考) (一社)日本環境感染学会 / 医療機関における
新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第4版



POINT!



- 検査結果が陰性であっても濃厚接触者と特定されたら、一定期間の隔離や自宅待機等が必要です。
- 濃厚接触者としての隔離期間が終了すれば、利用者の隔離解除時や職員の職場復帰時の検査は必要ありません。